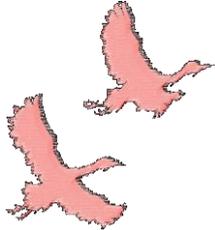




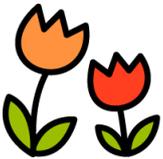
あかるく元気な子 だれにも親切な子 しつかり考える子 ことばを大切にする子



## 毎日を一生懸命生きなさい よき人になりなさい



○3月22日(水)には無事卒業式を終え、11名の卒業生を送り出すことができました。そして今日、在校生39名の修了式です。1年前と比べて体も心も大きく成長したみなさんですが、春休みを終えると、一つ学年が上がってまた新たな一步を踏み出していかなければなりません。そこで、本年度最後の言葉として、卒業生に贈った言葉と同じ言葉を、在校生のみなさんに贈ります。



### 『毎日を一生懸命生きなさい。』

みなさんは、大相撲の稀勢の里という力士を知っていますか。今現在、大相撲春場所で大横綱として頑張っています。強い強いと言われながら、チャンスはなかなかものにできずつらい時期もあったでしょうが、それでもあきらめず、腐らず、愚直に相撲に取り組む努力を続けてきた結果、ようやく横綱になることができたのです。

毎日同じことを繰り返すのは根気のいることですが、その努力をコツコツと一生懸命積み重ねることで、それまでできなかったことがやがてできるようになるのです。大きな夢は、そうした日々の小さな努力、決してあきらめない一生懸命の姿勢から実現するというのを忘れないでください。



### 『よき人になりなさい。』

今年の1月に、道路に散乱していた大量の新聞紙やチラシを一人で回収した女子高校生の話がニュースで紹介されました。一度はその場を通り過ぎた彼女ですが、見て見ぬふりをして通り過ぎる自分が受け入れられずに、もう一度その場所に戻り、一心不乱に新聞紙やチラシを集めたそうです。その量は、ゴミ袋3袋分、約10キログラムにもなったそうです。この話は、感動的な話として私たちの胸を打つだけでなく、だれが見ていても、まただれも見なくても、自分の心と相談して自分が正しいと思う道を選ぶことの大切さを教えてくれているのではないのでしょうか。

みなさんは、これから先、様々な判断を迫られる場面に出会うことでしょう。そのときに、この女子高校生のように自分の心とよく相談をして、よき心が示す方向に向かって力強い一步を踏み出せる人になってください。それが、よき人に続く道となります。

◇本号が本年度最終号です。

一年間「あだっこ」をご愛読いただきありがとうございました。

